

事務事業名		建築管理事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	建設水道部
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	課・室	都市計画課
	政策	06	身近な生活基盤の充実	係	建築住宅係
	施策	04	良好な住環境の整備	内線電話	358,273
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	8款	土木費	未計上	
	項	4項	都市計画費	実施期間	
	目	5目	建築景観費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市有施設利用者	意図（どのような状態にしたいのか）	市有施設の品質を確保することにより、施設利用者の利便性の向上を図る。
	現状・課題			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務		公共施設等の品質を確保するため。	
事務事業概要	市有施設利用者の利便性の向上を図るため、必要により建築工事等に伴う設計監理業務の外部委託を行う。			
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	建築工事に伴う設計監理業務委託の発注・監理		適時発注	

事務イン プット	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円	1,723,000	1,930,000
補正予算		円	0	3,000	—
合計		円	1,723,000	1,933,000	1,941,000
決算（見込）額 A		円	1,207,390	1,932,962	—
財源内訳	国庫支出金	円	0	0	0
	県支出金	円	0	0	0
	市債	円	0	0	0
	その他特定財源	円	0	211,000	0
	H29は予算額 一般財源	円	1,207,390	1,721,962	1,941,000
正規職員数		人	0.45	0.94	0.45
人件費 B		円	2,974,950	6,210,580	2,973,150
総事業費 A+B		円	4,182,340	8,143,542	4,914,150
市民1人当たりコスト		円	95	186	113

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
市有施設利用者からの苦情件数		0件	目標	0	件	0	件	0	件
			成果	0	件	0	件	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値の設定理由	市有施設利用者からの苦情がないことで、施設の品質確保が図られたこととなるため。								

平成29年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	市有施設利用者の利便性の向上を図るため、例年どおり実施する。						

